

2024年(令和6年)
第869号

6月

編集及び発行人:
東京土建一般労働組合
杉並支部
杉並区高円寺南3-6-2
TEL(3313)1445
FAX(3313)7096
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp
定価1部50円(購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。
ご了承ください。

7月2日(火)終日 書記局会議
7月26日(金)終日 全書記決起集会
土・日・祝日も休館

無料経営相談会

6月27日(木)10時~12時
けんせつプラザ東京(要予約)

5.19後継者屋上BBQ
組合の最大の魅力は
仲間との出会い

春の
拡大月間



全分会が目標達成

6月人員3,100人
1月現勢を回復・14人実増

ご協力いただいた
仲間みなさんに
感謝申し上げます

新しい仲間とともに
要求実現めざす

3月25日からスタートした「春の拡大月間」は
目標139人のところ148人の加入(目標4・
5%、結果4・8%)があり、全分会目標達成・
6月人員3,100人・1月現勢回復・14人実増
で終わることができました。ご協力いただいた仲
間のみなさんに、改めて感謝申し上げます。

組合活動がコロナ禍以
前に戻り、訪問行動によ
る仲間との結びつきを重
点に取り組んだ春の月
間。ライン公式登録キャ
ンペーンチラシで対話を
広げ、組合の取り組みを
知らせ、未加入者の紹介
をお願いしました。

各分会では、4月と5
月にそれぞれ1日、日曜
行動が取り組まれ、5月
にはボウリングやバス旅

5月19日には後継者対
策部主催の支部会館屋上
バーベキューがおこなわ
れました。家族連れでの
参加のほか、分会役員か
ら誘われて初めて参加し
た仲間など、恒例となっ
ている屋上バーベキュー
の参加メンバーも大きく
変わりました。

組合の最大の魅力は仲
間との出会いです。組合

行で仲間同士の親睦を図
りました。

支部屋上BBQ
50人参加



4.19春の拡大出陣式
役員も一丸となって
諸要求実現の
先頭に立ちます



6.3拡大打ち上げ式
資格取得で組合加入
理言 ラファエル
アンジェロさん

拡大打ち上げ式
80人参加

で再会した旧友や、新た
な仕事のつながりができ
るなど、さまざまな関わ
りが生まれています。

春の拡大打ち上げ式に
は80人の仲間が参加。資
格取得で組合に加入した
理言(りごん)さん(高
和・内装)は「石綿作業
主任、そして石綿含有建
材調査者の資格取得を
めざします。いろいろな
職種の人に参加してま
すね」と語りました。

今回の拡大月間では、
行動参加者にも特典があ
り、行動日に参加すると、
5ポイントごとにご当地
ラーメンがもらえるとい

7/7 東京都知事選挙

都議
補選

都民の声に寄り添う都政を

7月7日に東京都知事選挙(都議会議員補欠選挙)がおこなわれます。首都東京
の選挙結果は、建設業ではたらく仲間の仕事とくらしに密接に関わってきます。私
たちの要求を実現する候補者に投票しましょう。

3つの
大切な姿勢

- 都民の声を聞き、公共の役割と責任を果たす都政へ
- 財界・大企業向けに偏らない、広く都民に向けた施策をおこ
なう都政
- 憲法・平和・人権を大切に、都民のいのちとくらしを守る都政

私たちの9つの要求

- ① 都民に行きわたる実効的な物価高騰支援策を
- ② 賃上げと働くルール確立のための公契約条例制定を
- ③ 安心・安全な住生活を保障する制度確立を
- ④ 多摩産材など国産材の活用と保護を含めたSDGsに資する取り組みを
- ⑤ 国保組合への都費補助の増額と育成強化を
- ⑥ 公的医療の役割と機能を高め独法化された病院・病床を元に戻すこと
- ⑦ 医療費助成を高校生まで引き上げ、都民本位の財政措置を
- ⑧ 労働者雇用を保護し中小企業支援を中心にすえた建設産業支援を
- ⑨ 地域住民の命を守る。オスプレイ訓練を止め、PFASの徹底究明を

新加入者歓迎会
組合制度を知ろう

仲間や組織内事業所の
仲間には組合の取り組みや
さまざまな制度を理解し
てもらうこと、どんな共
済や土建国保の魅力を知
ること、分会・後継
者対策部・青年部とのつ
ながりを作ることを目的
として、新加入者歓迎会

7/1 上期新加入者歓迎会
(組合制度説明会)

日時 7月1日(月)19時
場所 杉並支部会館3階
対象 2024年1月~7月加入組員
組員紹介者・事業所事務員



<https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html>

東京土建杉並支部

検索

「東京土建」後世に残していく
(藤井 謙一郎・常任執行委員)

太陽

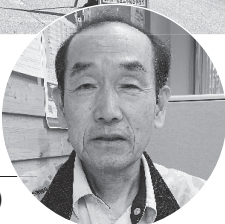
▼若い職人から面白い動
画配信があると話しかけ
られた。昔あった「マネー
の虎」というTV番組のリ
メイクらしい。海外版も作
られ、今春で50カ国にも
及ぶそうだ。魅力があれ
ば時を超え、再生されると
いうことか。▼「虎」と呼
ばれる出資者が志願者達
のプレゼンを聞き、出資金
を積んでいく。演出には疑
問もあるが、目を引くのは
「虎」達の経歴だ。多彩な
顔ぶれの幾人かは、リサイ
クル業や飲食店等の誰も
が始められそうな業種か
ら裸一貫で立ち上げ、自身
の夢を実現していた。▼特
別な地位や財産がなくとも
努力を続けられ報われ
る、望むなら成功への機会
も多くの人に与えられて
いる、そんな時代がかつて
あったように思う。希望や
夢の持てる魅力ある社会
の再生は叶うか。▼虎は死
して皮を残し、
人は死して名
を残すという。
「虎」になる財
も才も持ち合
わせぬ我が身
だが「東京土
建」という希
望につながる
名は後世に残
していきたい。

能登半島地震支援報告

現場で垣間見た仲間の輪 —— 仮設住宅建設に参加して ——

路面修繕は
まだまだ
行き届いて
いない

倒壊したままの
家屋も少なくない



報告：小野俊英さん（富士見・大工）

元旦から能登半島地震のニュースが流れ、被害が甚大なことがわかった。翌月には全木協（全国木造建設事業協会）より東京土建に木造仮設住宅の建設大工の募集依頼があり、手を挙げた。宿泊所として指定された石川県七尾市までの距離は約500キロ。のんびりしたためか、到着までは9時間もかかった。宿泊先のホテルは7階建てだが使用できる部屋は3階までの一部、階段の壁の一部は剥れ崩れて、30mmの鉄筋が数本むき出しになっている。到着した夜、先に現地入りしていた杉並支部の仲間が現場から帰ってきた。熊本地震の仮設住宅建設でも一緒だった頼もしい同僚だ。このホテルから現場（輪島市町野）までは約70キロ、1時間30分の道のりだが、現場近くの駐車場を狙って早朝5時には多くの車が出発していた。朝7時過ぎには現場に到着、毎日朝礼と終礼があり、持ち場に向かう。ボード張りが遅れているので壁ボード張りに回された。今回の仮設住宅建設には、全国から約100人の職人が集まったらしい。その中でも周りに目配りできる若い人が、作業が遅れている人に作業を手伝ってほしいかと声を掛けている。声を掛けられると話が生まれ、仲間の輪ができる。若い人がこんな感覚を持っていることに感激した。

現場から100mと離れていない場所に倒壊した民家があり、住民夫婦らしき2人が首を傾けて考え込んでいた。記録用として写真を撮りたかったが、話かけることができなかった。復興までにはまだまだ時間がかかるだろう。

東京土建では、アスベスト関連の講習会を定期的におこなっています。詳しい日程は機関紙すぎなみ4面の「資格講習」を参照ください。申し込みは支部・担当村松までお願いします。

東京土建では、アスベスト関連の講習会を定期的におこなっています。詳しい日程は機関紙すぎなみ4面の「資格講習」を参照ください。申し込みは支部・担当村松までお願いします。

5.24 杉並区環境課合同学習会

区民も 工事業者も

杉並区助成金を活用しよう

杉並区環境課とおこなわれた合同学習会の内容です（31人参加）。エコ住宅促進助成（LED照明切替・太陽光発電・断熱改修・雨水タンクなど）のほか、私たちの要求が実現した「アスベスト分析調査費補助」についても杉並区より説明がありました。

LED照明切替助成

集合住宅や事業所におけるエネルギー使用料削減のため、既存の住宅から省エネルギー効果の高いLED照明器具への切替工事にかかる費用を助成します。

助成金額

○切替工事費用の50%（限度額30万円）

申請の対象者

○集合住宅共用部に対象機器を自ら購入設置する者（個人宅への設置は対象外）他

エコ住宅促進助成

エネルギーの使用効率を高め、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らすことで、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。

★工事施工3週間前までの申請

再生可能エネルギー

強制循環式ソーラーシステム

太陽光発電システム

アスベスト分析調査費補助

活発な意見交換がおこなわれた



○自然循環式太陽熱温水器 他

断熱改修等省エネ

○エコキュート

○家庭用燃料電池（エネファーム）

○高日射反射率塗料（既存住宅のみ）

○窓等断熱改修（既存住宅のみ）

○断熱材（既存住宅のみ） ※新規

★工事施工後の申請

断熱改修等省エネ

○雨水タンク

○断熱フィルム ※新規

○節水シャワーヘッド ※新規

アスベスト分析調査費補助

令和5年10月1日以降に着工する、建築

物の解体（床面積80㎡以上）・リフォーム工事（請負金額100万円以上）をおこなう前には、石綿含有建材調査者による事前調査の結果報告が義務付けられました。事前調査の結果は、アスベスト含有建材の有無に関わらず都道府県への届出が必須となります。

主なQ&A

Q LED電球の交換のみも助成金の対象になるか？

A 照明機器の交換事となるため対象外

Q 予算枠に達した時点で受付け終了とあるが、現在の予算残高がわかるようにして欲しい

A ホームページ上での公開は難しいが、区役所に問い合わせてもらえば、回答できる

Q 分析調査機関の見積書2社以上の根拠を教えてください

A 1社の見積もりだけでなく適正な金額かどうか判断できないため

【その他の要項】

○アスベスト除去工事にも手厚い助成を出してほしい

○分析調査費の相場は2.5万円から3万円かかる。必要書類を揃えるだけでも5万円を超えてしまう。お客さんの理解もなかなか得られないため、補助額を引き上げてほしい

○東京都は、10年間で減災の目標を定めています。その内容は、特定緊急輸送道路沿道耐震化現在81.3%→91.6%（杉並にもこの道路は多くあります）

②住宅の耐震化現在81.3%→91.6%（これにより、揺れによる死者数が5,100人から3,200人に減らすことができます）

③木造住宅密集地域現在16千ha→8.6千ha（これにより焼死死者数は4,100人から2,500人に減らすことができます。これは杉並区では大きく影響します）

④家具類の転倒防止実施率現在53.6%→57.3%（これにより家具類転倒による死者数は260人から240人に減らすことができます）

この中でも③の木密集地域の不燃化特区として、杉並では2か所の地域が指定されています。それは第6小学校周辺地域と方南二丁目地域です。都と区が連携して不燃化を強力に推進して「燃え広がりない・燃えない」まちづくりを進める制度です。この地域では不燃化に向けて、支援の助成（老朽化家屋の除却費・建替え設計料・工事費・土地の固定資産税等の減免・住宅の固定資産税等全額減免など）があり、令和7年までの限定的な制度でもあるので、活用を広めていけたらと思います。

東京都知事選挙も近々おこなわれます。選挙の時には、防災のことに大きく触れる候補者がいないように感じます。今回の選挙では、演説の時、防災の話に触れるかどうか、少し耳を傾けてみてはどうでしょうか。



防災士が語る 災害と防災

青木隆之 防災士

東京都の防災の取り組み

東京都の防災ポータルサイトにも利用価値の高いサイトがあります。それは「東京マイ・被害想定」です。今、この場所、自身がおかれている状況を入力していくと、大きな首都圏直下地震に見舞われた時どのような被害や現象が起き、どのような対処が必要になるのかをわかりやすく示しています。その場所でも平時に心がけておく事項も記されています。どうぞ一度利用してみてください。



東京都は、10年間で減災の目標を定めています。その内容は、特定緊急輸送道路沿道耐震化現在81.3%→91.6%（杉並にもこの道路は多くあります）

②住宅の耐震化

現在81.3%→91.6%（これにより、揺れによる死者数が5,100人から3,200人に減らすことができます）

③木造住宅密集地域

現在16千ha→8.6千ha（これにより焼死死者数は4,100人から2,500人に減らすことができます。これは杉並区では大きく影響します）





内藤 イセさん

私は新潟県十日町市に生まれました。名前の「イセ」の由来は、両親が伊勢神宮に旅行に行った時にできた子どもだからだそうです。私が中学生の時、世田谷区下北沢に引っ越しました。21歳で結婚、子供が大きくなり時間にも余裕ができた頃、自宅の修理に来た建設会社の社長さん

自分の家だと思って 仕事をする

内藤 イセさん 浜福・総合建設

入社して30年以上「東京土建」という大きな後ろ盾が私の支えとなり自信につながり、ここまで続けてくることができました。この出会いに本当に感謝しております。何年か前に仕事を辞めようかと思つたこともありましたが、お客様との交流も仕事も楽しく、仕事が生きていくことに気がかされました。

入会して30年以上「東京土建」という大きな後ろ盾が私の支えとなり自信につながり、ここまで続けてくることができました。この出会いに本当に感謝しております。何年か前に仕事を辞めようかと思つたこともありましたが、お客様との交流も仕事も楽しく、仕事が生きていくことに気がかされました。

【取材 双木淳志】



第 366 回

職人さんには「自分の家だと思つて仕事をする」を伝えていきます。創業以来、ずっと同じ職人で、当社の大きな存在となっております。私を助けてくれています。これからも真心を持って対応することをモットーにしていきたいと思います。

平成元年に下北沢から杉並区成田西に引っ越し、

から当社で働いてみないかと誘われたのが、この道に入ったきっかけです。

経理・営業を任せ

3年が過ぎた時、社長が体調を崩し、やむなく会社を畳むことになり、お客様への責任や保証などを考慮し、お客様に勇気づけられ平成2年に建築・設計・施工・改修工事などを手掛ける「総合建設 アサカホーム」を立ち上げました。

現場を知るため、毎日現場に出て必死に建築を学びました。大丈夫かと心配の声もありましたが、建築に携わっていた父の背中を見ていた私には、あまり不安もなく現場に溶け込むことが出来ました。

入会して30年以上「東京土建」という大きな後ろ盾が私の支えとなり自信につながり、ここまで続けてくることができました。

入会して30年以上「東京土建」という大きな後ろ盾が私の支えとなり自信につながり、ここまで続けてくることができました。

入会して30年以上「東京土建」という大きな後ろ盾が私の支えとなり自信につながり、ここまで続けてくることができました。

中央分会レクリエーション39人が参加



39名参加で釣りを楽しみました



タイやアジに大歓声



海上筏（いかだ）まで船で移動

海上釣り堀「僕にも釣れたよ」

6月2日に中央分会は日帰りバス旅行を開催しました。朝7時に杉並支部を出発、熱海ビーチラインを通り網代港に着。渡船にて筏（いかだ）釣りを楽しみました。子どもたちもタイやアジを釣り上げ大歓声。

そのあと伊東温泉サンハトヤに移動し昼食、温泉では日頃の疲れを癒しました。帰りは雨に降りましたが、鈴鹿がまばこで買い物をして、無事に帰途につきました。子どもたちから「来年も参加したい」との声もあり、終日楽しい時間を過ごしました。

どけん共済会
ホームページ



慶弔金 資格講習共済申請書の ダウンロードが可能に

東京土建どけん共済会のホームページより、慶弔申請書（本人死亡除く）と資格講習祝い金申請書をダウンロードできるようになりました。WEBフォーム上で入力し、プリントアウトして申請をお願いします（電子申請ではありません）。詳しくは右記のどけん共済会QRコードを参照ください。



どけん共済は組合員が病気やケガで働けなくなった時の生活を助け合い、結婚や出産、仲間や家族が亡くなった時などに給付されるみんなの助け合い制度です。これまでに多くの仲間が給付を受けています。（敬称略）

5月慶弔傷病見舞金支給
67件

共済給付

【おめでとう】	戸澤 博之（阿佐谷）	小松 啓矩（阿佐谷）
【結婚】	菅田 勝（井荻）	須藤 淳一（中央）
【出産】	押野 記弘（中央）	田上 哲男（浜福）
【新入学】	伊地知 実（泉南）	江藤 友昭（高和）
【資格取得】	9件	唐澤 信二（高和）
【お大事に】	中島 禮子（井荻）	熊谷 勝美（高和）
【傷病見舞金】	田中 勇次（西荻）	神谷 利行（高和）
【本人死亡】	濱本 正一（西荻）	ほかに5件
【家族死亡】	5件	
【お悔やみ 申しあげます】	五味 高夫（富士見）	
	高橋 千保（富士見）	